

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年4月1日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年4月1日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【増設多核種除去設備(A)共沈タンクpH計サンプルポンプ1Aの過負荷による停止について】 増設多核種除去設備(A)共沈タンクpH計サンプルポンプ1Aを運転したところ、過負荷による停止を確認。 原因を調査中。	GⅢ	3月28日
2	【既設多核種除去設備(A)吸着塔11Aドレンライン閉止キャップからの漏えいについて】 既設多核種除去設備(A)吸着塔11Aのドレンライン閉止キャップからの漏えいを確認。 予備のドレンライン閉止キャップを取付、漏えい停止を確認。 当該閉止キャップの破損原因を調査中。	GⅢ	3月28日
3	【750tクローラクレーンのオイルシール破損について】 750tクローラクレーンの点検において、補巻ウインチのオイルシールに破損を確認。 原因を調査中。	GⅢ	3月28日